

# 岩手三陸復興の狼煙作戦便り N03 月号

## 20012年3月 支援活動

発行 2012年3月31日



3月5日 AM5:00  
雪の中の旧高田病院



あすなろホーム  
健診の打診をして、  
歯科医の派遣を決める



ワラビ学園：鶴住居  
歯科健診は周辺の人も  
一緒にできないか希望。



3月6日 大槌で  
JCN 東北会議へ出席  
熱い議論が交わされた



大槌 三月六日  
この風景は昨年来  
かわっていない  
復興はいつになる  
のだろう・・・

昨年からの活動拠点が突風で屋根が飛ばされ元旅館が使用不可になる。  
危険との判断で市の命令で取り壊しになった。今年は拠点がない？！

## ハンドリフレケアチームが心と体の健康フェスタに 浜松町にて3月30-31日



伊藤艶子さん



瓦田季子さん

踊りは藤間流名取り  
お弟子の瓦田季子さん  
と釜石音頭を披露。  
お二人とも地震と津波  
⇒ で家を無くした。



ハンドリフレのメンバーが主になって  
「心と体の健康のフェスタ」で団体の説明と  
ブース出展者へ声かけをして、ハンドリフレ  
の体験などをしていただいた。  
←釜石弁と英語をメンバーが通訳し、非常に  
楽しい盛会となった。



伊藤艶子さん 85歳の現役芸者「芸名藤間千雅乃  
地震時は動く事ができず誰かが背負って逃げた  
命の恩人いまだ不明との事、震災体験を話す。  
←外国人芸者：浅草の紗幸さんから被災時に  
支援物資として着物を頂きその時の着物です、  
当会から語り部としての謝礼として着物をプレ  
ゼントさせていただきました。



## 岩手三陸復興の狼煙作戦

埼玉県の歯科医師が中心となり庄和中央病院・神戸（常磐大学）・宇都宮（国立病院機構栃木病院）から、  
医師・看護師はもとより歯科衛生士+歯科技工士+薬剤師+理学療法士+診療放射線技師も参加して、  
障がい者施設や高齢者ホームそして仮設住宅にても医療支援活動開始。

事務局員は岩手県釜石市で生まれ育つ、実家も津波で損壊、中里氏（歯科医師）とこの活動を始めました

今年からハンドリフレケアチームが参加「心と体の緩和ケア」として社会人チームも支援活動をします。

事務局：東京都墨田区墨田 4-2-4-201 03-3610-5950 佐々木龍夫